

シンポジウム（オンライン併用）

持続可能な森林資源を活用した脱炭素地域づくり ～地域から見る地域通貨とニューcommonsを視野に～

日時 | 2022年11月26日(土) 会場 | 内子町共生館（五十崎自治センター）

9:00～16:20（8:30開場／8:50 Zoom開始） 愛媛県喜多郡内子町平岡甲185-1

第1部 基調講演



日野晶也（神奈川大学理事長）

「これからのcommonsとしての大学の役割～内子町と神奈川大学～」



中井徳太郎（前環境省事務次官）

「脱炭素と地域循環共生のこれから（仮）」



乾正博（シン・エナジー株式会社代表取締役）

「バイオマス発電の課題と闇、そして・・・木質ガス化発電機を計20台施工/運営サポートし、業界真ん中から事実を明らかに！」



藻谷浩介（日本総合研究所 主席研究員）

「山間の町・内子の大きな未来」

～昼食休憩 1時間～ ※会場に食堂はありませんのでご注意願います。

第2部 地域事例報告

「バイオマス熱電併給施設が内子町にある意味：地域通貨と新しい電力構想」

有限会社内藤鋼業代表取締役 内藤 昌典

「島根県津和野町における川上から川下までの森林ニューcommonsの形成」

元津和野町農林課、現フォレストエナジー株式会社 久保 睦夫

「宮崎県串間市 森林資源からはじまる地域まるごとショールーム」

宮崎県串間市役所 立本 一幸

第3部 地域通貨とまちづくり報告

「ニューcommonsと地域通貨 ～木の橋、水車、内子座＋木質バイオマス発電」

竹中工務店技術研究所 山崎慶太

「森づくり、まちづくりと地域通貨」

サイテックアイ株式会社代表取締役社長 大澤 佳加

第4部 パネルディスカッション

「地域森林資源活用による脱炭素地域おこしとcommons」

パネリスト：藻谷 浩介（株式会社日本総合研究所主席研究員）／内藤 昌典（有限会社内藤鋼業代表取締役）／久保 睦夫（フォレストエナジー株式会社）／野田 昌弘（宮崎県串間市役所）／山崎 慶太（株式会社竹中工務店）／大澤 佳加（サイテックアイ株式会社代表取締役社長）

モデレーター：豊田 知世（島根県立大学准教授RISTEX研究プロジェクト代表）

最新情報はHPをご確認ください <https://blog.canpan.info/bioenergy/archive/379>



開催趣旨

戦後の高度経済成長下での木材自由化と薪炭から炭素リッチな化石系エネルギーへの転換とともに、森林のローカル・コモンス（地域資源の集団的・共同的な所有と利用および保全維持管理）が衰え、森林資源の荒廃が進み地域経済も衰退してきました。

しかし近年、チップやペレット燃料利用やガス化熱電併給技術によるエネルギーと大型木質建造利用などが広がりつつある時代となりました。それらにより地域の森林資源を活用する脱炭素と地域づくりを目指し、地域金融と地域通貨による川上から川下までの地域循環型システムを促進する新たな社会・経済的取組みが始まっています。

その取組には住民と自治体が一体となり、さらに地域外の産官学とも協業、実践が増え、それがニューコモンス形成への繋がる兆しともなっています。事例として、岩手県紫波町、群馬県上野村、岐阜県高山市、島根県津和野町、愛媛県内子町、高知県梶原町、宮崎県串間市などが挙げられます。

シンポジウムでは、「ペレット生産とガス化熱電併給の視察と代表的事例の発表、脱炭素まちづくり、地域経済循環と地域通貨などによる地域循環共生圏でのシナジー効果」の加速化を目指し、「企業、自治体、市民、地域外の大学や企業」が協業するニューコモンスについて報告、討議します。

脱炭素地域づくりに関心のお持ちの皆様のご参加をお待ちしています。

本シンポジウムは、国立研究開発法人科学技術振興機構（略称JST）のJST-RISTEX 政策のための科学プログラム「木質バイオマス熱エネルギーと地域通貨の活用による環境循環と社会共生に向けた政策提案」プロジェクトの研究開発の一環で行います。

シンポジウム参加方法

- 定員 会場：250名（先着順）、オンラインウェビナー：300名
- 参加費 会場での参加：無料、オンラインウェビナー：1,000円
- 参加申込方法

1) 会場参加の方は、内子町共生館ホールへ直接お越しください。お申込は不要です。

2) オンラインウェビナー参加の方は、下記よりチケットの購入をお願いします。

<https://peatix.com/event/3348800/view>

※Peatixでウェビナーの申込が出来ない、方法が分からない場合は、お名前、連絡先、ご所属等を明記の上、メール（noutokaigi@gmail.com）にてお申し込みをお願いします。

※ウェビナーへお申込みいただいた方へ開催前日までにZoomアドレスをお知らせします。

バイオマス施設見学ツアーのご案内

内子町には2つのバイオマス発電施設があります。今回、シンポジウム開催に合わせて、前日にバイオマス見学ツアーを開催します。是非この機会にご参加ください。

- 日時 2022年11月25日（金）14:00～17:00
- 内容 視察と各プラントの説明：森林組合、ペレット工場、内子バイオマス発電所、内子龍王バイオマスエネルギー発電所（貸切バスで移動します）
- 説明者 有限会社内藤鋼業、内子町森林組合
- 定員 30名（申し込み先着順）
- 参加費 バス代実費（調整中、しばらくお待ちください）
- 参加申込方法 見学ツアーへ参加される方は、オンラインからお申し込みをお願いします。
申し込みURL：<https://ws.formzu.net/fgen/S3682252/>



申し込み先QRコード→



- 集合場所・時間 松山空港→内子インター口 バス停に 13:00 又は JR内子駅前広場に 13:15（時間厳守、遅れても貸切バスはお待ちできません）

※緊急連絡先：事務局 山崎ケータイ 080-2411-8353

※昼食は、集合時間までにお済ませください。

※内子町に宿泊される場合はJ J旅行センターによりホテルを確保しております。（詳しくはシンポジウムホームページ（<https://blog.canpan.info/bioenergy/archive/379>）をご確認ください。）

主催・協力者

- 主催 NPO法人農都会議
- 後援 環境省、愛媛県、内子町、島根県立大学、愛媛大学、早稲田大学理工学術院総合研究所
- 協賛 愛媛信用金庫、エントレンコ株式会社、株式会社化学工業日報社、神奈川大学、フォレストエナジー株式会社（50音順）
- 協力 有限会社内藤鋼業、大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所、株式会社内子龍王バイオマスエネルギー、一般社団法人エネルギーから経済を考えるネットワーク、一般社団法人日本有機資源協会、一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会、一般社団法人日本サステナブルコミュニティ協会、NPO法人バイオマス産業社会ネットワーク、どい書店、武田林業、内子町森林組合、ほか多数を予定

※時間等内容は都合により変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。